

## (5) 未来を担う教育・人づくり戦略（戦略5）について

### ◆未来を担う教育・人づくり戦略（戦略5）についての総合評価（質問1-7-5 再掲）

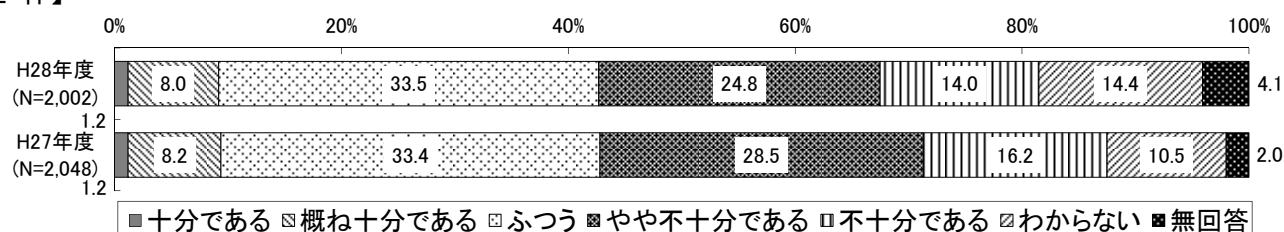
全体では、「十分である」が1.2%、「概ね十分である」が8.0%となり、「ふつう」の33.5%を合わせると肯定的に感じている人は42.7%となっている。「不十分である」が14.0%と、「やや不十分である」の24.8%を合わせて38.8%の人が不十分であると感じている。「わからない」は14.4%となっている。

前年度からは「不十分である」、「やや不十分である」が僅かに減少し、「わからない」が増加している。

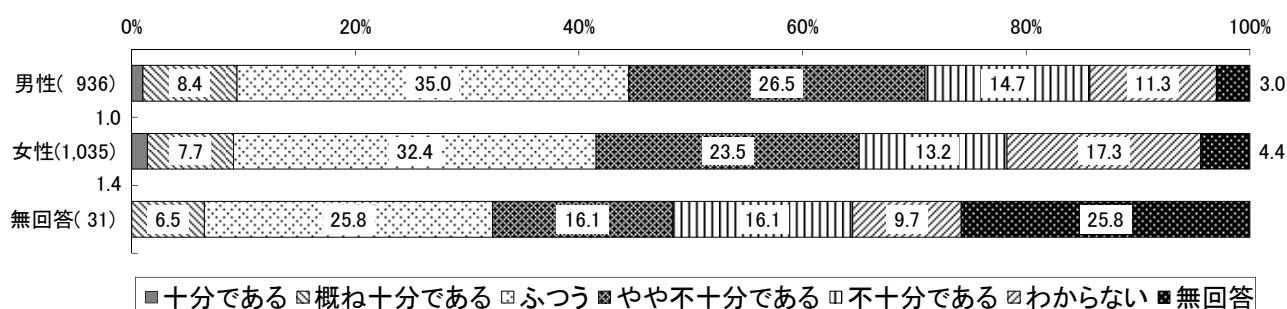
性別では、女性の方が「わからない」とする割合が少し高く、男性の方が「不十分である」、「やや不十分である」とする割合が少し高い。

年代別では、40歳代で「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合が5割を超えており、他の年代に比べ高くなっている。

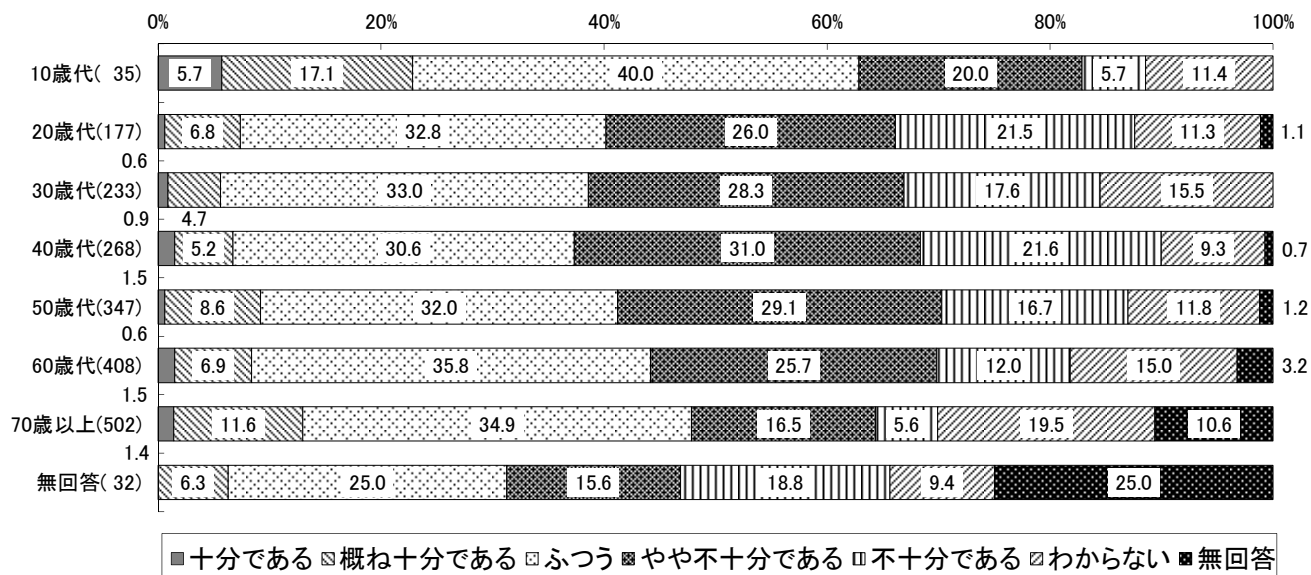
#### 【全体】



#### 【性別】



#### 【年代別】



## ◆県内の教育・人材育成に関することについて取組項目毎の評価

### ア 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成（質問1-5-1）

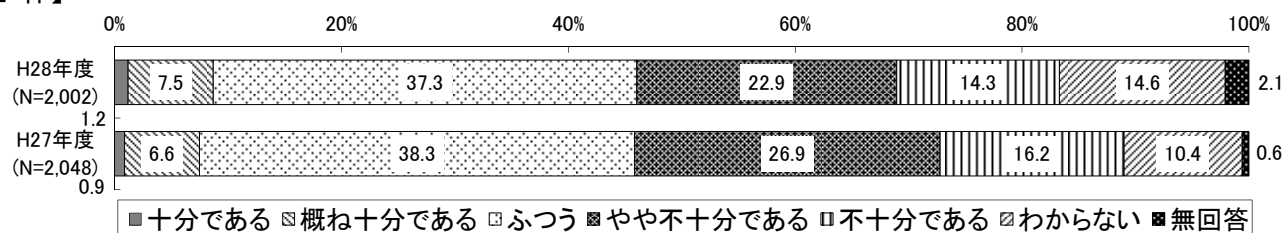
全体では、「十分である」が1.2%、「概ね十分である」が7.5%となり、「ふつう」の37.3%を合わせると肯定的に感じている人は46.0%となっている。「不十分である」の14.3%と「やや不十分である」の22.9%を合わせて37.2%の人が不十分であると感じている。「わからない」は14.6%となっている。

前年度からは僅かながら評価は良くなっている。

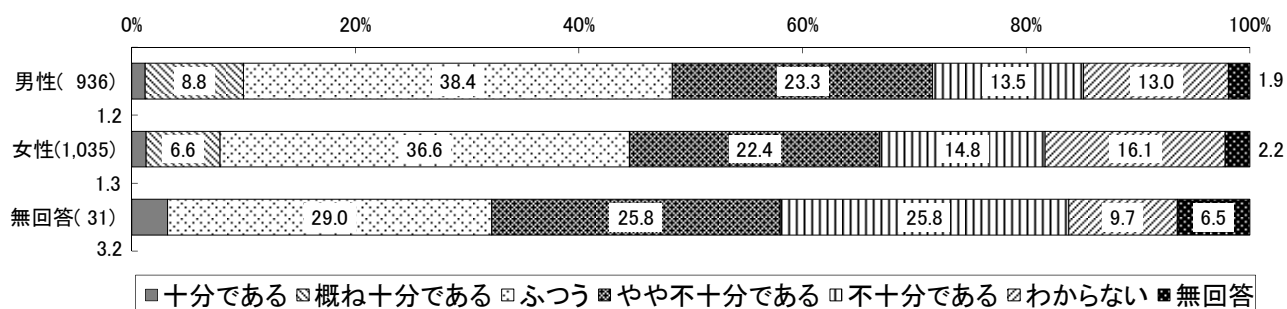
性別では、女性の方が「不十分である」、「やや不十分である」の割合が僅かに高くなっている。

年代別では、20歳代、40歳代で「不十分である」とする割合が2割を超え、他の年代に比べ高くなっている。

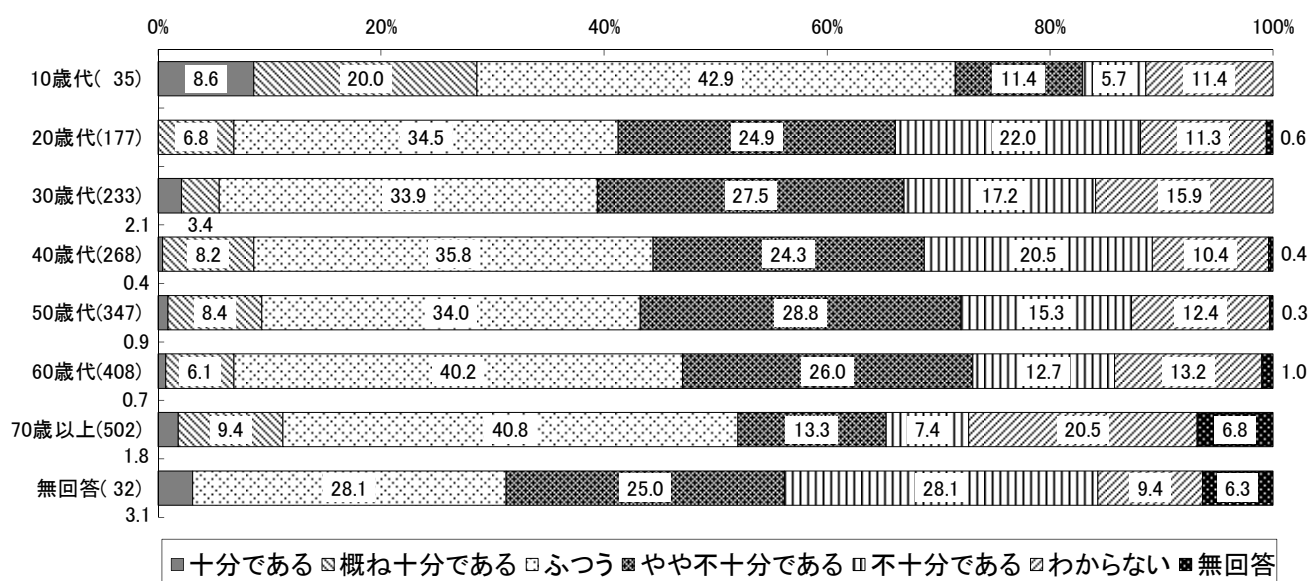
#### 【全体】



#### 【性別】



#### 【年代別】



## イ 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成（質問 1-5-2）

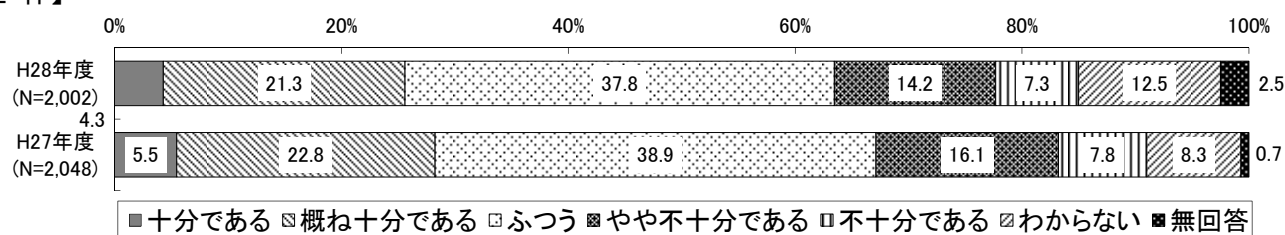
全体では、「十分である」が 4.3%、「概ね十分である」が 21.3%となり、十分であると感じている人は他の取組に比べ多くなっている。「ふつう」の 37.8%を合わせると肯定的に感じている人は 63.4%となっている。「不十分である」の 7.3%と「やや不十分である」の 14.2%を合わせて 21.5%の人が不十分であると感じている。「わからない」は 12.5%となっている。

前年度より全体的に僅かに評価が下がっている。

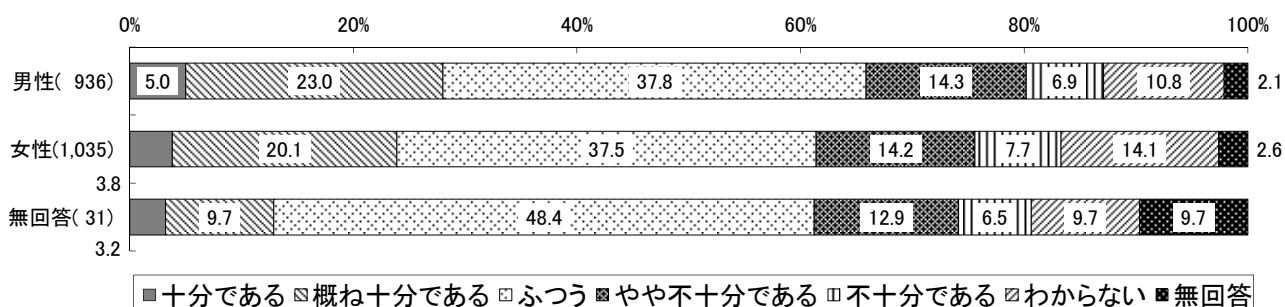
性別では、「十分である」、「概ね十分である」の割合は男性の方が高い。

年代別では、40歳代、50歳代を除き、「十分である」、「概ね十分である」を合わせた割合が、「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合を上回っている。

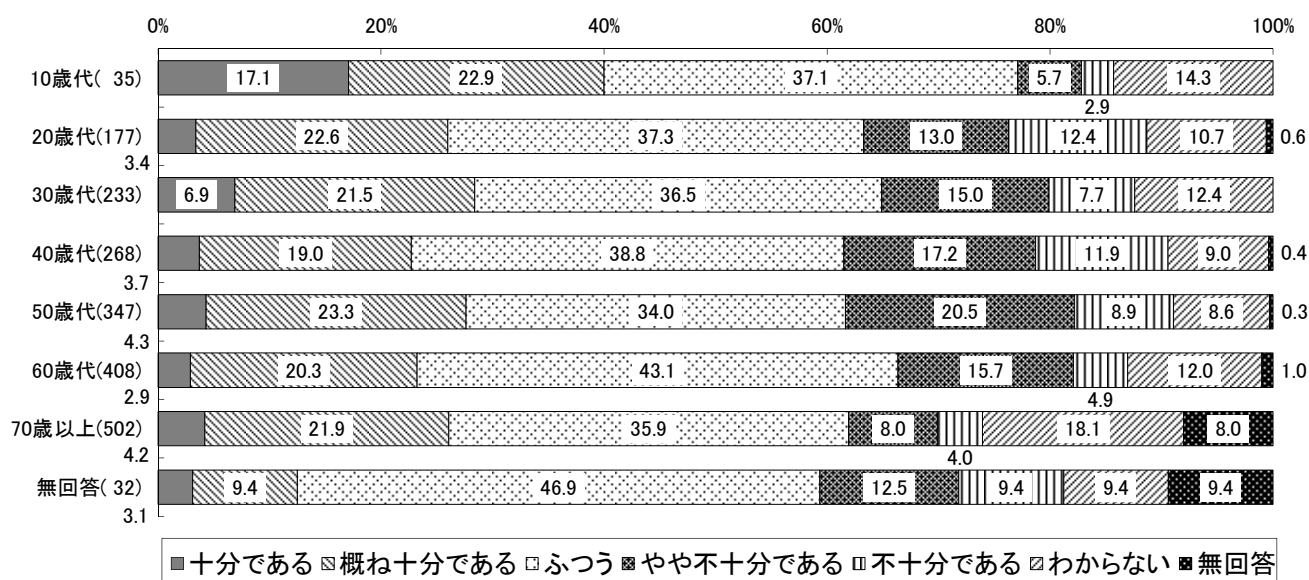
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



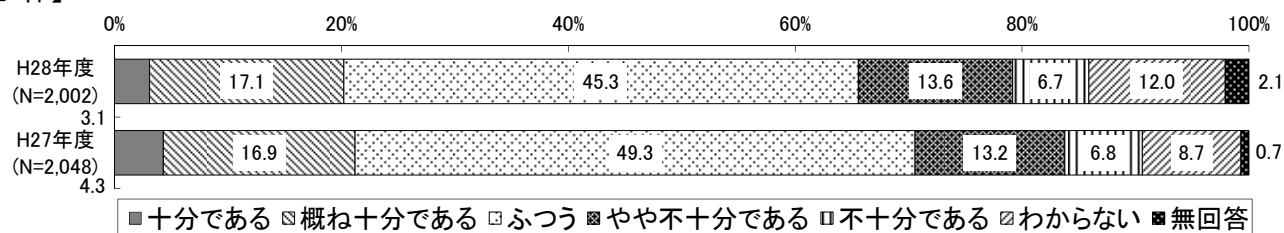
## ウ 豊かな心と健やかな体の育成（質問1-5-3）

全体では、「十分である」が3.1%、「概ね十分である」が17.1%となり、十分であると感じている人は他の取組に比べ多く、「ふつう」の45.3%を合わせると肯定的に感じている人は65.5%となっている。「不十分である」の6.7%と「やや不十分である」の13.6%を合わせて20.3%の人が不十分であると感じている。「わからない」は12.0%となっている。

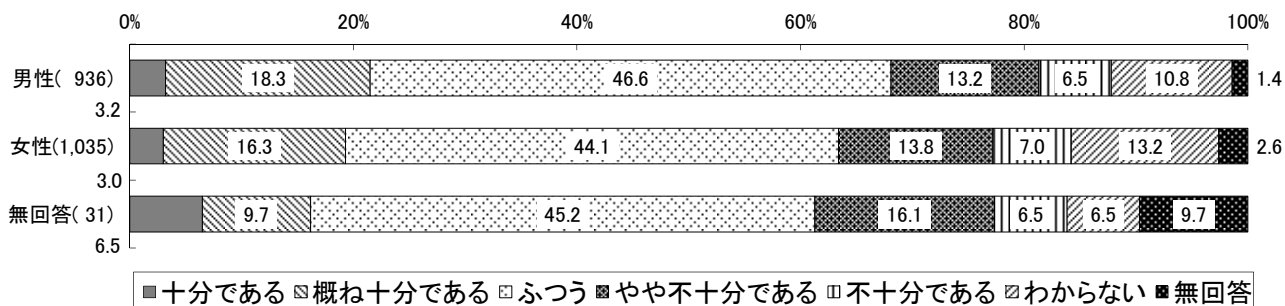
前年度と大きな変化は見られず、性別でも違いはほとんど見られない。

年代別では、20歳代では「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合が3割を超え、他の年代に比べ高くなっている。40歳代～60歳代では、「十分である」の割合が他の年代に比べ低くなっている。

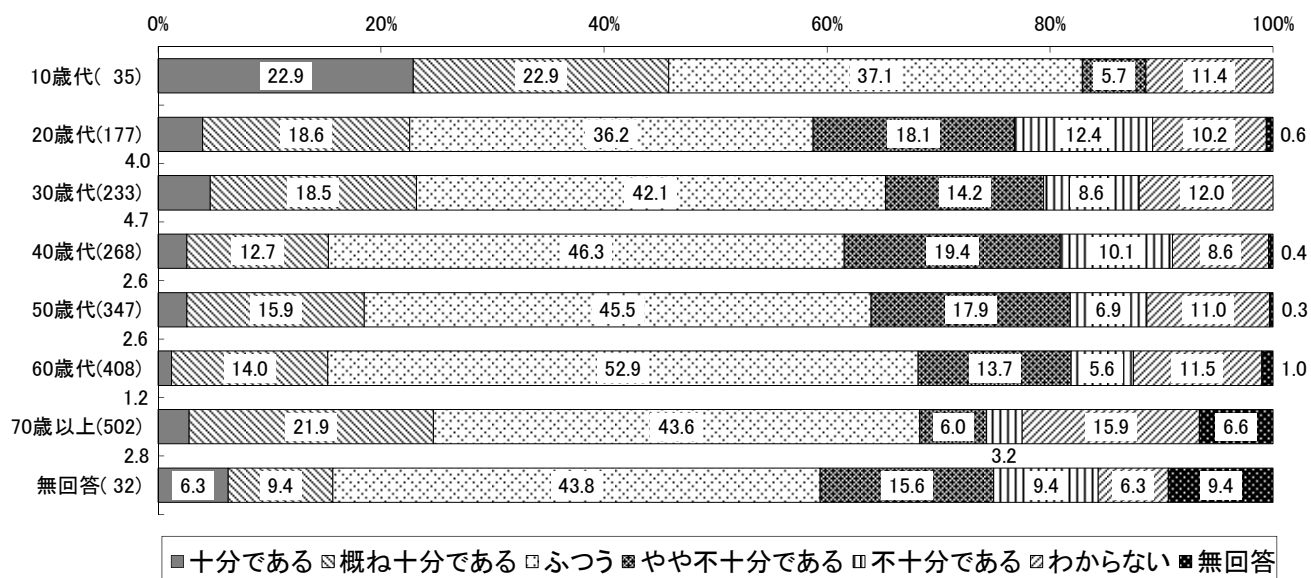
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## エ 良好で魅力ある学びの場づくり（質問1-5-4）

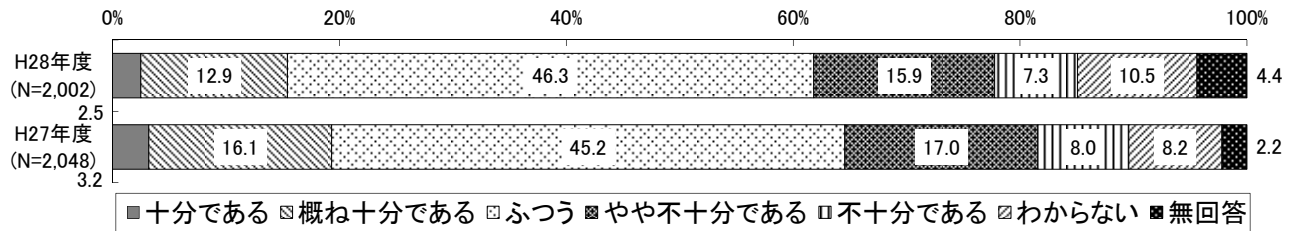
全体では、「十分である」が2.5%、「概ね十分である」が12.9%となり、「ふつう」の46.3%を合わせると肯定的に感じている人は61.7%となっている。「不十分である」の7.3%と「やや不十分である」の15.9%を合わせて23.2%の人が不十分であると感じている。「わからない」は10.5%となっている。

前年度からは「十分である」、「概ね十分である」とする割合が減っているが、「不十分である」、「やや不十分である」とする割合も減少している。

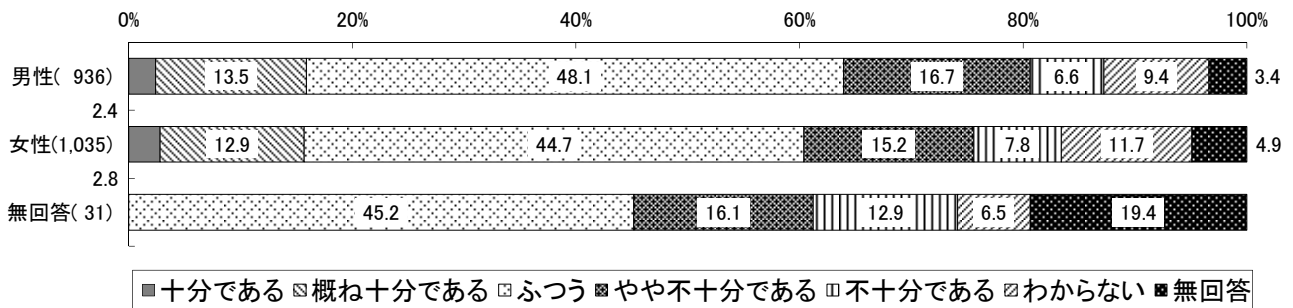
性別では、違いはほとんど見られない。

年代別では、「不十分である」とする割合が20歳代で13.0%、30歳代で13.3%と、他の年代に比べ高くなっている。

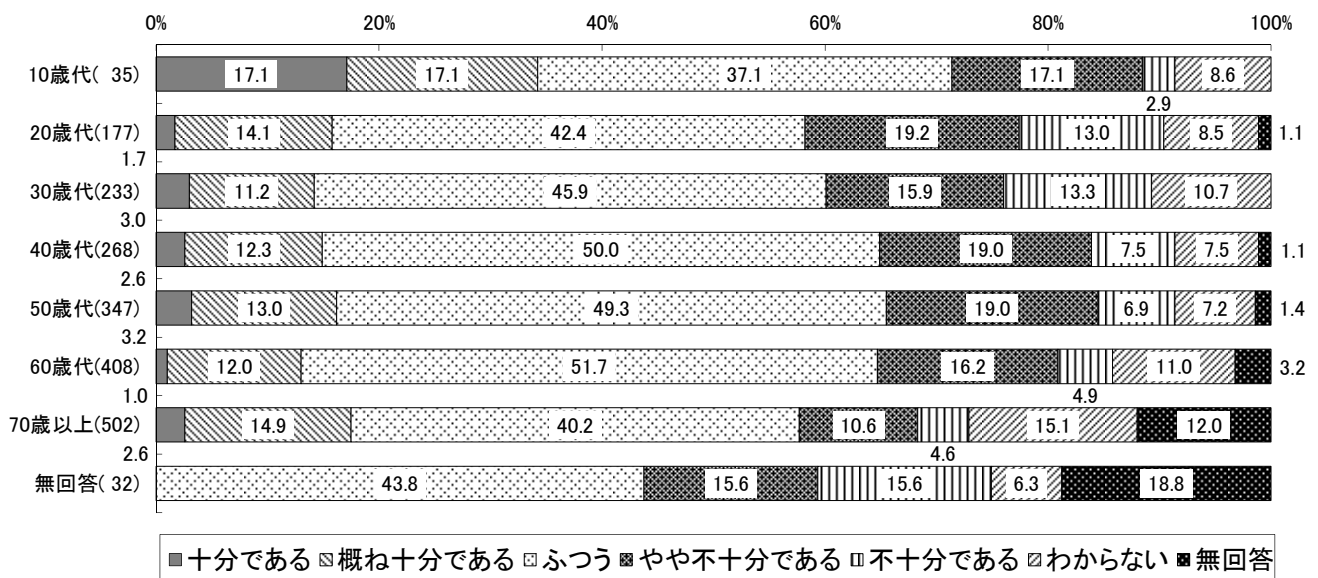
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## オ 生涯学習環境と芸術・文化に親しむ機会づくり（質問1-5-5）

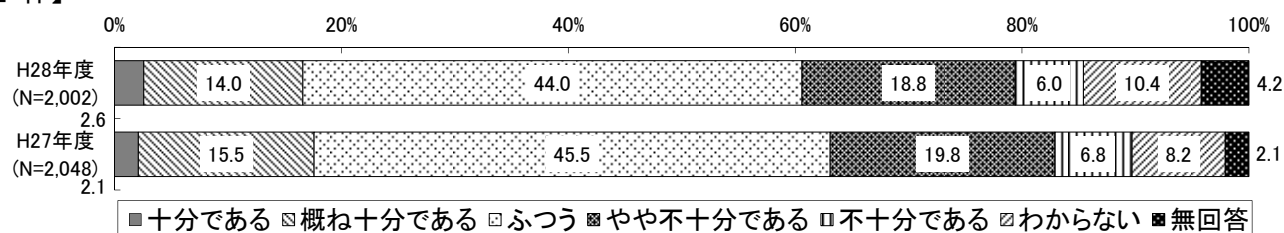
全体では、「十分である」が2.6%、「概ね十分である」が14.0%となり、十分であると感じている人は他の取組に比べ多く、「ふつう」の44.0%を合わせると肯定的と感じている人は60.6%となっている。「不十分である」の6.0%と「やや不十分である」の18.8%を合わせて24.8%の人が不十分であると感じている。「わからない」は10.4%となっている。

前年度と大きな変化は見られない。

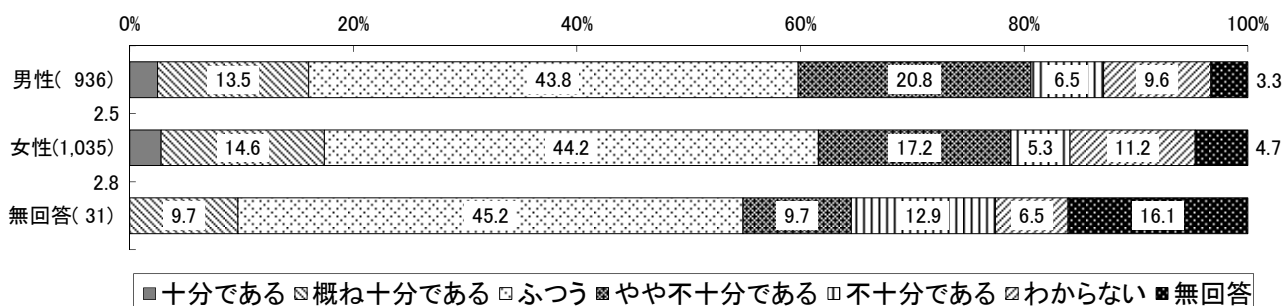
性別では、女性の方がやや評価が高くなっている。

年代別では、「十分である」、「概ね十分である」を合わせた割合は10歳代で34.2%と、他の年代より高くなっているものの、全体として年代による違いはあまり見られない。

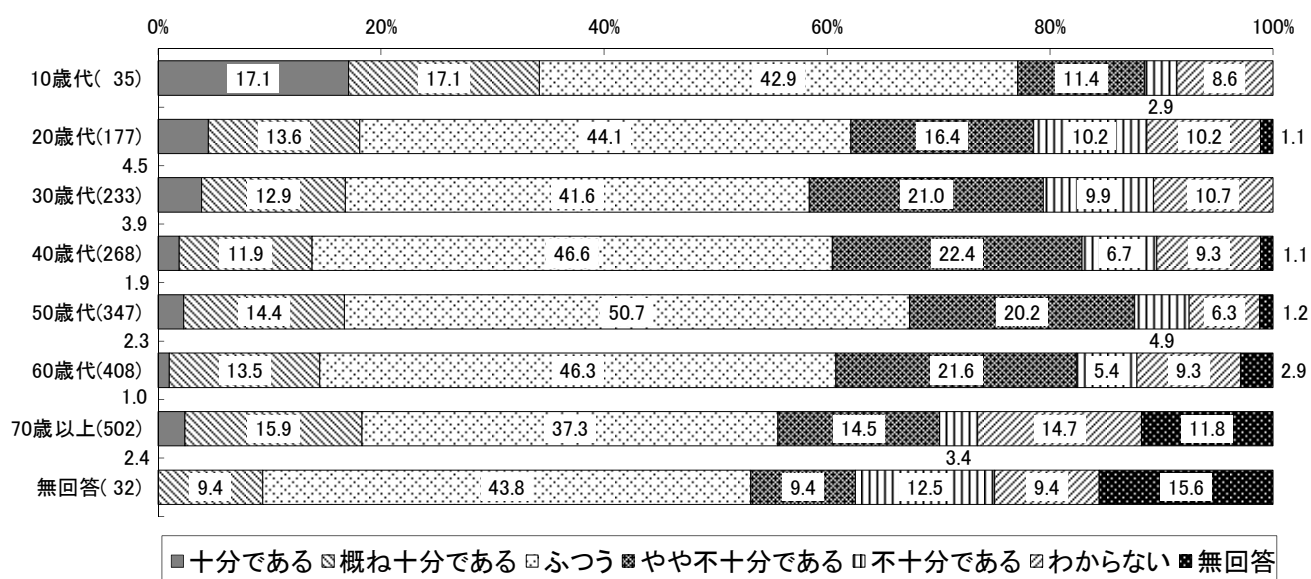
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## カ 高等教育の充実と地域貢献の促進（質問 1-5-6）

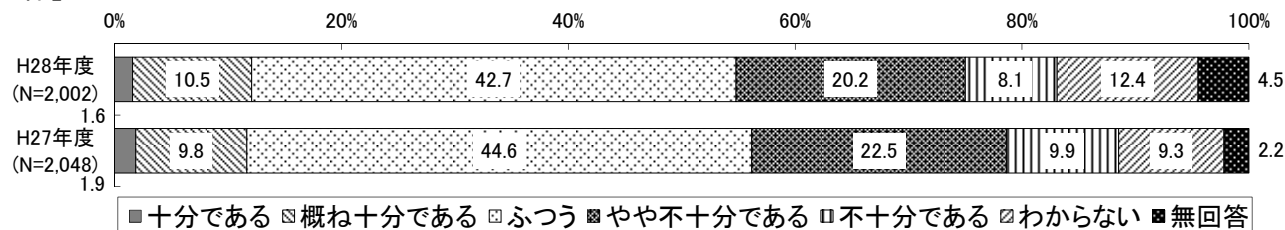
全体では、「十分である」が 1.6%、「概ね十分である」が 10.5%となり、「ふつう」の 42.7%を合わせると肯定的に感じている人は 54.8%となっている。「不十分である」の 8.1%と「やや不十分である」の 20.2%を合わせて 28.3%の人が不十分であると感じている。「わからない」は 12.4%となっている。

前年度からは僅かに評価は良くなっている。

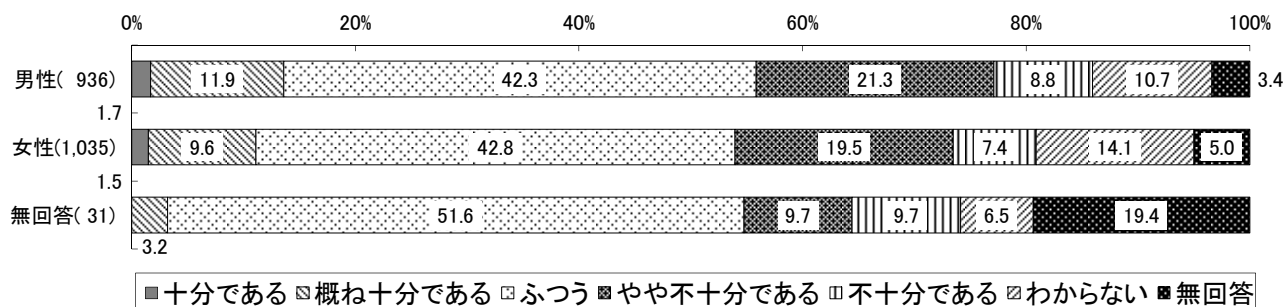
性別では、大きな違いは見られない。

年代別では、「不十分である」、「やや不十分である」を合わせた割合は、30 歳代が 35.6%、40 歳代が 34.7%と、他の年代に比べ高くなっている。

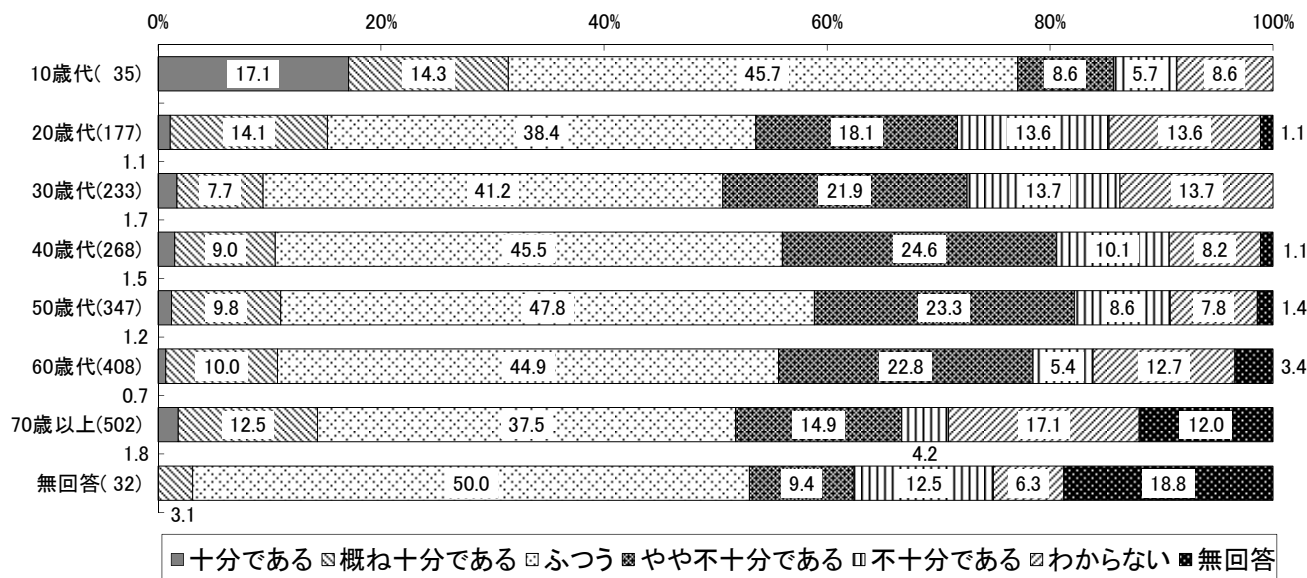
### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】



## キ グローバル社会で活躍できる人材の育成（質問1-5-7）

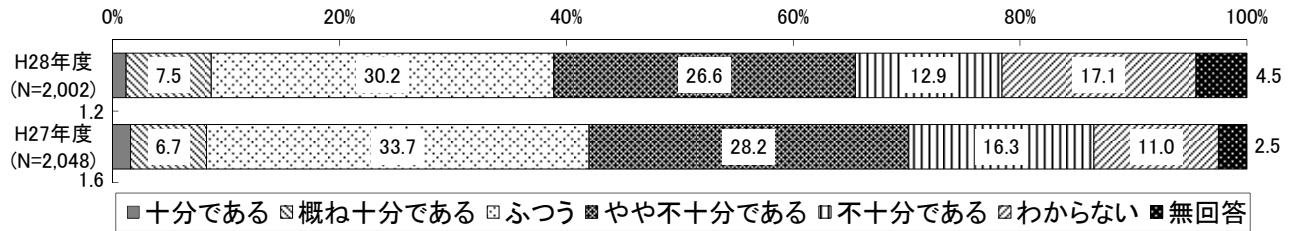
全体では、「十分である」が1.2%、「概ね十分である」が7.5%となり、「ふつう」の30.2%を合わせると肯定的に感じている人は38.9%となっている。「不十分である」の12.9%と「やや不十分である」の26.6%を合わせて39.5%の人が不十分であると感じている。「わからない」は17.1%となっている。

前年度からは「不十分である」、「やや不十分である」とする割合が低くなり、「わからない」が高くなっている。

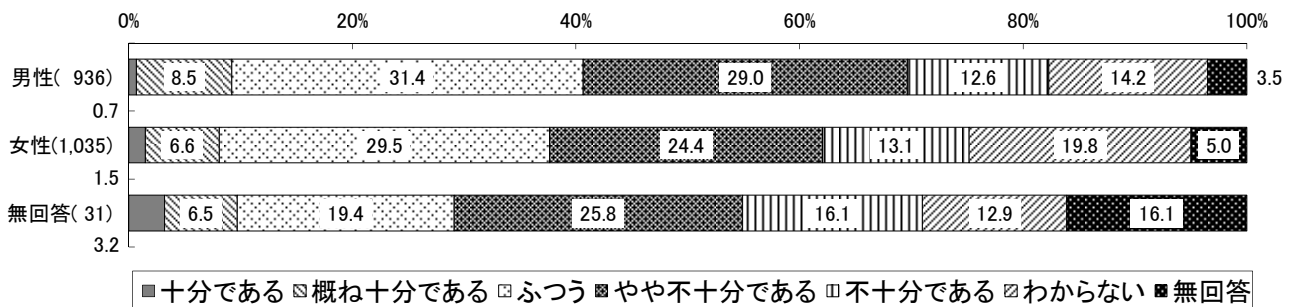
性別では、女性の方が「わからない」の割合が高くなっている。

年代別では、20歳代～40歳代で「不十分である」とする割合が他の年代に比べ高くなっている。

### 【全体】



### 【性別】



### 【年代別】

